

次世代エネルギー・社会システム実証事業成果報告  
【平成 26 年度報告】

- 補助事業者名：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
- 共同申請者名：なし
- 補助事業の名称：I-1-1 エネルギーマネジメントシステムの構築
  - A. 各部門を統括する実証（CEMS）（けいはんな学研都市：京都府）事業名称：実証試験インフラ
- 全体の事業期間 平成 23 年 4 月～平成 27 年 3 月

実証事業の目的・目標

- 事業の目的
  - 実証試験インフラの整備
- 事業の目標
  - 住民・テナント入居者・EV 利用者等をはじめ地域の協力を得て実証事業を円滑に進めること。CEMS 及び各 EMS に付随する機能であるため、定量的な目標は発生しない。

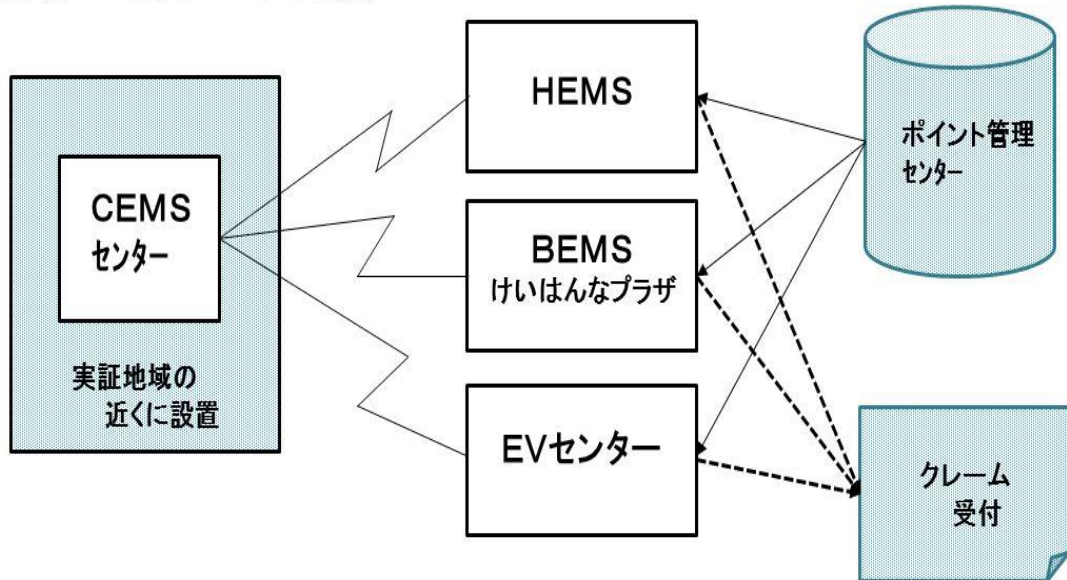
実証事業の概要

- 事業概要
  - (1) 事業の内容（総論）

けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトにおいては、再生可能エネルギーの大量導入による CO2 の大幅削減を実現させるため、地域で発生したエネルギーを地域で最大限活用することができる地域エネルギーマネジメントシステム（CEMS）の開発、実証を、HEMS、電力 DR、BEMS、運輸部門の開発、実証と連携して行うものであるが、当事業では、CEMS サーバセンター設置場所の確保、住民窓口対応等事務処理体制・費用の確保、住民への協力費やデマンドレスポンスの原資（インセンティブ費用）の確保など、各部門にまたがる共通的な実証試験のインフラを整備する。

けいはんなで行う地域エネルギーマネジメントシステム（CEMS）と各エネルギーマネジメントシステム(EMS)の構成は以下の図のとおりである。

## 地域EMSと各EMSの構成



### <事業項目>

実証試験の共通環境整備として、

- ・地域 EMS（CEMS）用のサーバ、EV クライアント端末、ポイント管理サーバ等の設置場所確保
- ・CEMS と各 EMS とのデータ連携する通信インフラの確保
- ・天気予報情報のデータの取得
- ・窓口対応その他事務処理体制・費用の確保（クレーム受付、説明資料作成等）

実証事業のスケジュール：事業工程表（平成23年度～平成26年度）

項目	平成23年度				平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
実証プロジェクト事務処理 対応職員人件費	→				→				→				→			
共通費1：CEMS関連 CEMSサーバーセンター 設置場所確保費用	→ 機器設置		→ データ収集		→ 実証試験				→ 実証試験				→ 実証試験			
共通費2：HEMS関連 新築住宅通信回線費用等	→ 実証試験															
共通費3：HEMS関連 天気予報費用	→ 実証試験															

実証事業のスケジュール

事業工程表

<26年度>

項目	平成26年度													
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
実証プロジェクト事務処理対応	→								計画	→				
職員人件費	→								実績	→				
共通費1：CEMS関連 CEMSサーバーセンター 設置場所確保費用	→								計画	→				
	→								実績	→				

平成 23 年度の成果

(注) けいはんな実証事業補助金申請団体が実施

項 目	内 容
地域 EMS (CEMS) 用のサーバセンターの設置場所確保	CEMS センターオープン ①設置場所 けいはんなプラザ ②広さ 40 m <sup>2</sup> ③設備 空調 24 時間稼働可 セキュリティ有り、二重の入退出扉、電気工事 ④期間 H23/4/1 ~H24/3/31
CEMS と各 EMS とのデータ連携する通信インフラの確保	CEMS 用通信回線 VP-IPN 接続 インターネット接続
天気予報情報のデータの取得	(一財) 日本気象協会より取得
インセンティブ/協力費	インセンティブポイント設計とその運用
事務処理対応要員の確保	住民との窓口対応、モニター委員会主催 広報活動 けいはんな実証推進協議会・幹事会事務 けいはんな実証事業補助金申請団体設立

平成 24 年度の成果

項 目	内 容
地域 EMS (CEMS) 用のサーバセンターの設置場所確保	①設置場所 けいはんなプラザ ②広さ 40 m <sup>2</sup> ③設備 空調 24 時間稼働可 セキュリティ有り 二重の入退出扉 ④期間 H24/4/1 ~H25/3/31
インセンティブ/協力費	インセンティブポイント設計とその運用
事務処理対応要員の確保	住民との窓口対応 モニター委員会主催 (2 回/年) 広報活動 けいはんな実証推進協議会・幹事会事務

平成 25 年度の成果

項 目	内 容
地域 EMS (CEMS) 用のサー バセンターの設置場所確保	①設置場所 けいはんなプラザ ②広さ 40 m <sup>2</sup> ③設備 空調 24 時間稼働可 セキュリティ有り 二重の入退出扉 ④期間 H25/4/1 ~H26/3/31
事務処理対応要員の確保	住民との窓口対応 モニター委員会主催、広報活動 けいはんな実証推進協議会・幹事会事務

平成 26 年度の成果

項 目	内 容
地域 EMS (CEMS) 用のサー バセンターの設置場所確保	1. CEMS センター確保 ①設置場所 けいはんなプラザ ②広さ 40 m <sup>2</sup> ③設備 空調 24 時間稼働可 セキュリティ有り 二重の入退出扉 ④期間 H26/4/1 ~H26/12/31 2. CEMS センター撤去 (実証終了) 契約解除等に係る撤去処理
事務処理対応要員の確保	住民との窓口対応 モニター委員会主催 (3 回/年) 広報活動 けいはんな実証推進協議会、幹事会事務 評価委員会の実施

## 実証事業全体の成果

### ①CEMS センター

平成 23 年度 4 月～平成 26 年 12 月まで、実証に影響なく CEMS センターの運用ができた。CEMS センターへの入退出に関するセキュリティ管理や、関係団体等の視察対応を実施した。

### ②CEMS と各 EMS とのデータ連携する通信インフラを確保した。

### ③EMS が使う天気予報情報データの取得を実施した。

### ④事務局機能

実証事業の事務局機能に関する事項について、問題なく機能できた。特に実証に参加している住民等の窓口業務やけいはんなプロジェクト幹事会の事務局機能の実施、広報活動に注力できた。

### ○CEMS センター

【CEMS サーバ】



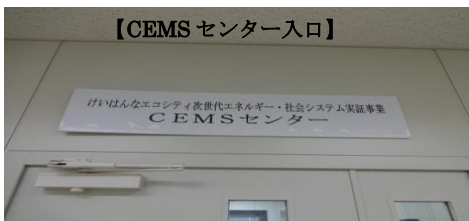
【EVクライアント端末】



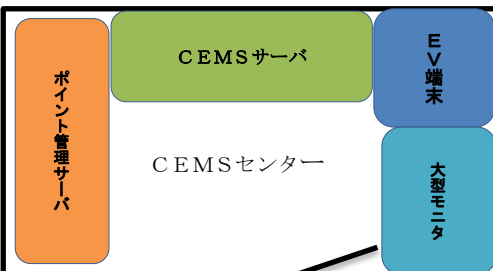
【大型モニタ】



【CEMS センター入口】

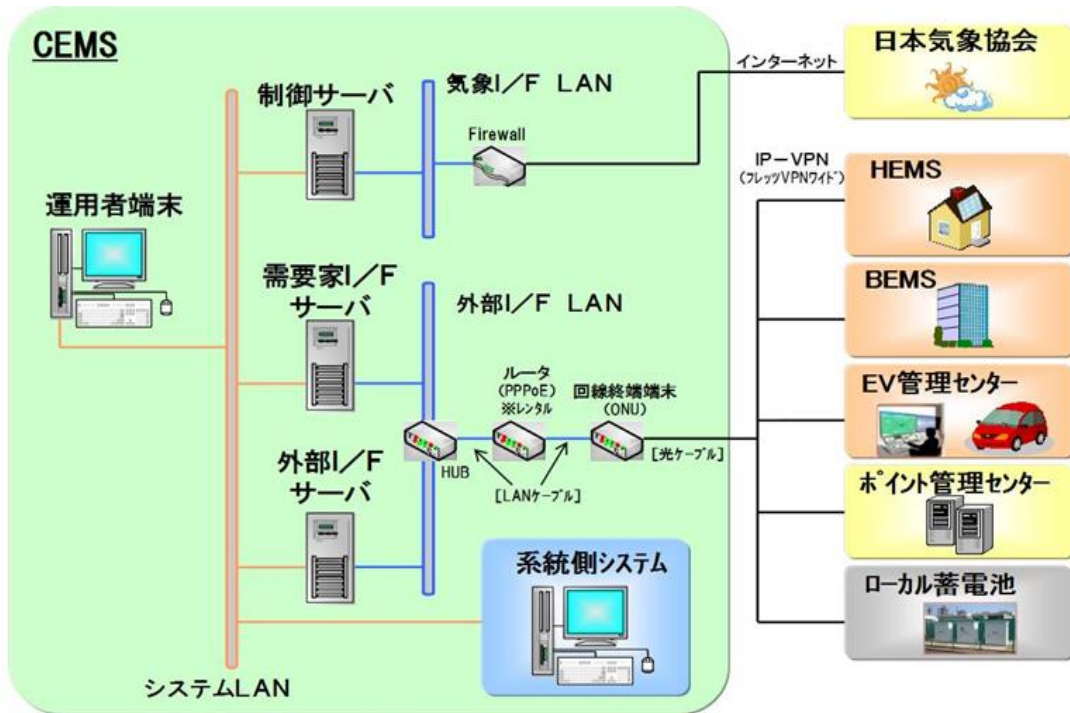


【ポイント管理サーバ】



【CEMS センター レイアウト】

○CEMS ネットワーク



○モニター委員会（実証参加住民との意見交換会）



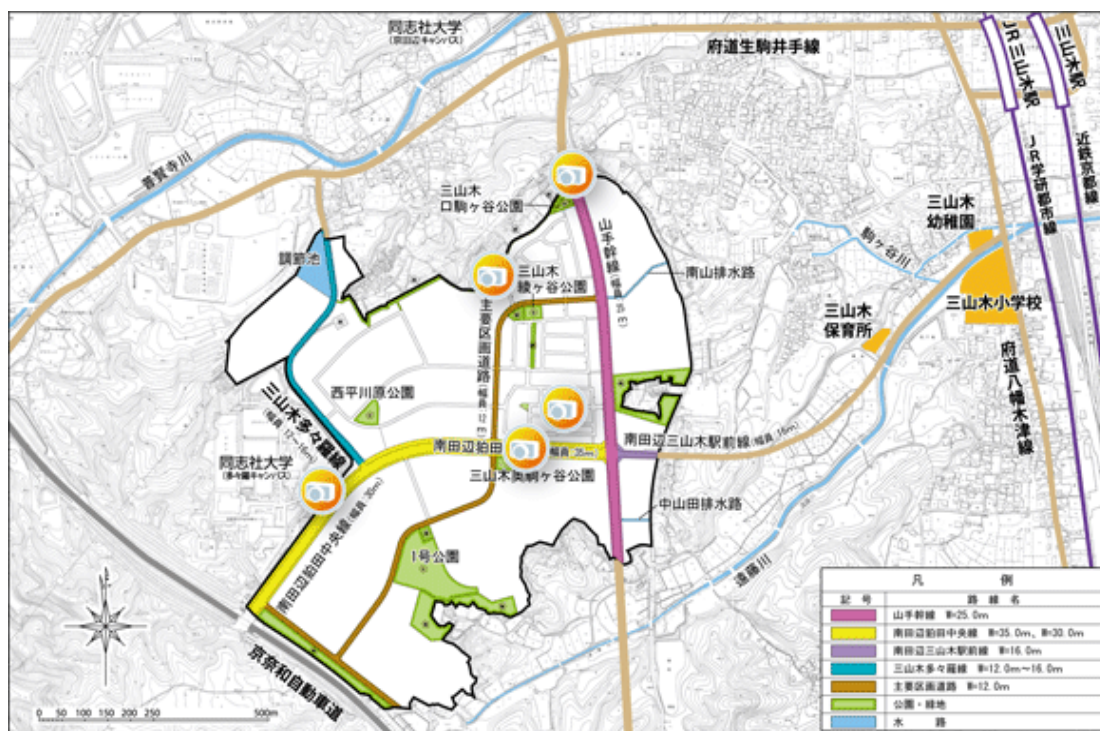
<第6回 モニター委員会>

○省エネアドバイス（個別に実施）



○実証実験の場所

(1) 同志社山手地区の所在地 京都府京田辺市同志社山手3丁目、4丁目



同志社山手 地図